

# Together

経営に関する難題解決の事例や手法、働く人々の思いや業界最新情報を共有する月刊紙

**KBS**  
INSTITUTE  
**KBS**  
ENTERPRISE  
KBSグループ  
2019.1 No.170

知識 [Knowledge] と行動 [Behavior] で問題解決 [Solution] を支援

KBSは「HANDS ON型」で、観光・サービス業界を支援します。http://www.kbsbiz.com E-Mail : info@kbsbiz.com

新年あけましておめでとうございます。今年も観光業界で培った経験や知恵 (Knowledge) を活かすクライアント様、パートナー様とともに汗を流し行動し (Behavior) 観光業界に携わる企業・団体の経営に関する諸問題を解決すること (Solution) で社会に貢献する会社を目指してまいります。

何卒ご愛顧、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 小泉壽宏



おかげさまで第16期を迎えました!

## 経営コンサルティング事業と観光関連事業の融合による ハイブリットなソリューションを目指してまいります。

KBSグループでは、KBS創研として行ってきた経営コンサルティング事業に加え、昨年度はKBSエンタープライズを設立し旅行流通や宿泊施設運営等、観光関連事業の展開にも挑戦しております。クライアント様の問題点を明らかにしその解決策を模索すること、観光業界を始め様々なビジネスシーンで活躍する人財を育てることに留まらず、クライアント様や様々なパートナー様と共に価値のある商品・サービスづくりに汗を流すことで、観光業界の発展により一層寄与してまいります。

### KBS創研：企業ソリューション事業と人財ソリューション事業を更に磨きます!

#### ■企業ソリューション事業：経営革新等支援機関としての役割を果たします。

KBS創研がこの10年ほど取り組みを強化した仕事として事業再生があります。リーマンショック以降、苦境にあえぐ中小宿泊業を中心に事業デューデリジェンスによる問題点の見える化やその解決に向けた事業計画の策定を行いつつ、様々なジャンルの専門家や金融機関との連携を図り、幾つもの再生案件を手掛けてまいりました。

最近の傾向として、年商1億円前後の小規模事業者から

の依頼が増えております。これらの事業者は家族経営によるところが多く、事業の再生の成否はそのご家族の生活に直結します。KBS創研は2013年に経営革新等支援機関の認定を国から受けており、経営改善計画策定事業（通称405事業）等の制度を活用し、小規模事業者に寄り添った事業再生の道筋づくりを行い同機関として社会的責任を果たしてまいります。

#### ■人財ソリューション事業：効率化と働き方改革に資する科学的営業方法を提案します。

昨年は、プレゼンテーション研修、ファシリテーション研修、ソリューション営業研修、そして、サービス業の生産性向上研修を行わせていただきました。それぞれに共通するのは「いかに営業を効率的に行い、働き方改革につなげるか」という文脈であったものと認識しております。

営業現場を見ますと、今だKKDDH（勘・経験・度胸・どんぶり勘定・ハツタリ）が中心の事業者も多いのが現状です。KBS創研が培ってきたノウハウを研修でも発揮させ、その効率化と働き方改革に資する科学的営業を提案してまいります。

# KBS エンタープライズ：旅行流通事業に加え宿泊事業にも着手します！

## ■旅行流通事業：パートナーやインフルエンサーと協働で新たな旅行流通をつくります。

KBS エンタープライズでは、旅行流通に関しある仮説をもって臨んでいます。それは「どこに行くか」より「誰と何をするか」に力点を置くことです。

同社では昨年9月に旅行サービス手配業の認可を兵庫県知事より受け、正規のランドオペレーターとして事業を始めました。既に、沖縄をフィールドに着地側のパートナー事業者、

市場側は特定セグメントに影響力のあるインフルエンサーと協働で商品開発を行い、旅行会社との連携のもと販売にこぎつけました。一般的なツアーよりも1.5倍ほどの高額なツアーとなりましたが、順調に集客が図れています。今年もこのような形でひとつずつ高付加価値商品を世に送り出していきたいと思います。

## ■宿泊事業：採算性を考慮しながら運営受託を模索します。

ある宿泊事業者様と検討に入った案件があります。お宿の基本的な運営はできているものの、マーケティング面、計数面でのマネジメントまで目が行き届かず、懸命な努力を行っていながらあと一歩のところまで黒字化しない、そんな悩みを抱えておられます。

KBS エンタープライズでは、マネジメント・コントラクト方式（宿泊施設の所有は現オーナーのまま運営のみ受託する方式）での受託を検討しており、採算性やリスクヘッジができれば事業会社を新たに設立し第1号として宿泊事業の運営に着手します。

## TOPIC

### ■ KBS エンタープライズ、無事旅行サービス手配業の認可を受ける。(2018年9月)

昨年1月に制度化された旅行サービス手配業ですが、KBS エンタープライズとして昨年9月兵庫県知事の認可を受けました。  
(兵庫県知事登録旅行サービス手配業第18号)

### ■ Amazing OKINAWA! サイトアップしました! (2018年11月)

KBS エンタープライズの旅行流通事業の柱である沖縄に特化したランドオペレーター事業「Amazing OKINAWA!」のサイトがアップしました。今後コンテンツも充実してまいります!

URL: <https://amazingokinawajimdofree.com/>

### ■ 沖縄本部、KBS エンタープライズへ事業移管 (2019年1月)

KBS 創研として2015年5月に設立した沖縄本部は、本年1月にKBS エンタープライズに移管しました。沖縄の皆様、今後とも宜しくお願い致します。  
(住所、連絡先は変更ありません)



## 編集 後記

明けましておめでとうございます。今月号から Together は、KBS グループとして発行してまいります。経営コンサルティング事業の KBS 創研に加え、昨年設立された KBS エンタープライズの旅行流通、宿泊事業が両輪となって、グループとして観光業界の発展へ貢献することを掲げています。Together でも紙面を通じ、皆様のお役に立てるよう出来るだけ分かりやすくお伝えして参ります。本年も Together をよろしくお願いたします。(増田)

## KBS グループ

株式会社 KBS 創研 経営革新等支援機関 近財金1第241号 20130528 近畿第74号

株式会社 KBS エンタープライズ 兵庫県知事登録旅行サービス手配業 第18号

関西本社：〒661-0003 兵庫県尼崎市富松町3丁目1-5-203 TEL:06-6423-5561/FAX:06-6423-5571

東京本部：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目23-1-766 TEL:050-3452-2488

沖縄オフィス (KBS エンタープライズ)：〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目1-18 T&C泊ビル4階 TEL:098-917-0117/FAX:098-943-1501